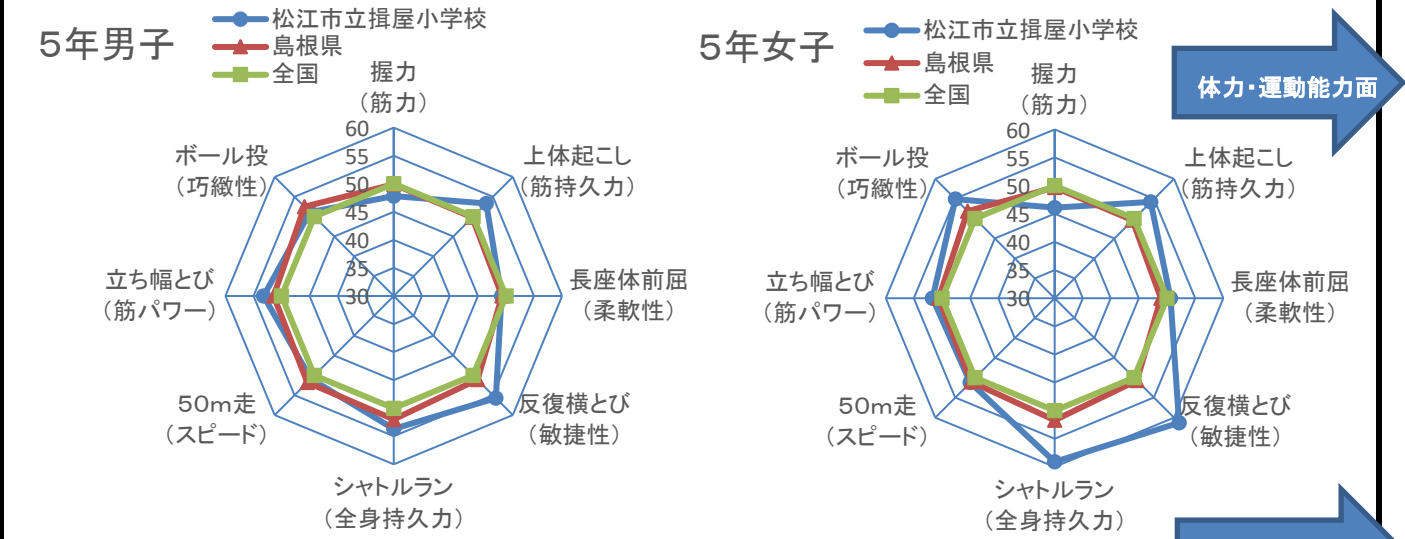
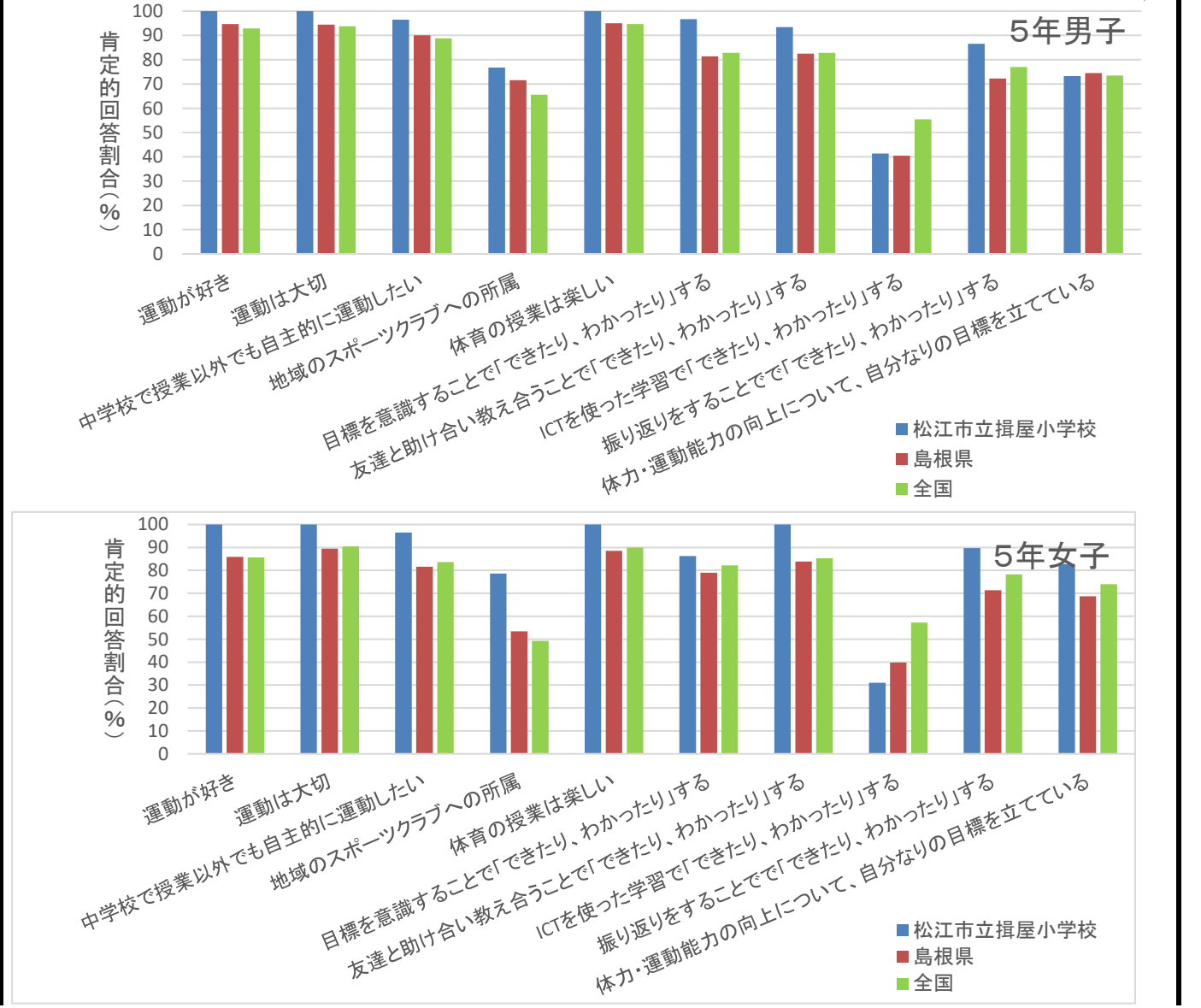


(1) 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	-2.2	3.3	-0.8	5.7	3.7	0.9	3.2	1.1
女子	-3.9	4.2	0.6	11.3	9.1	1.2	1.7	4.9

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】

弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	7.1	6.2	7.7	11.1	5.3	13.9	10.6	-14.1
女子	14.3	9.6	12.9	29.4	10.1	4.0	14.7	-26.2

振り返りをすることで「できたり、わかったり」する

体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている

男子

女子

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】

弱み ← → 強み

(3) 令和6年度の方針【学校全体での取組】

- ＜来年度に向けての方針＞
- (1) 具体目標・数値等
- 今年度の鉄棒運動調査結果(本校37%)を受け、逆上がり達成率50%以上を目指す。
 - 「筋力」「柔軟性」「瞬発力・跳能力」を年間を通じて高めていく。
- (2) 体力向上や体育科の授業に関する校内研修会等の計画
- 体育の授業についてどのような取組をしているのか情報を共有する機会を設け、児童の技能の向上につながる校内研修を企画していく。
- (3) 体育・保健体育授業の工夫・改善(年間を通した取組や重点化する領域・指導内容等)
- 「筋力」「柔軟性」「瞬発力・跳能力」を高められるように、授業の中で鉄棒、雲梯、上り棒等の遊具や縄跳びを使った運動を年間で効果的に位置づける計画立て、周知していく。また、体幹や柔軟性の強化を目的とした準備運動を1年を通してできるようにしていく。
- (4) 体育授業以外の活動(学校ぐるみの取組や全校活動、環境の工夫等)
- 体育委員会の活動を生かし、持久力向上を目的とした縄跳び大会やマラソン大会を企画する。
- (5) 家庭・地域・近隣の学校・園との連携、情報発信等
- 今年度同様、保護者と体力、健康(メディアを踏まえた)について情報交換をしつつ、連携して子どもたちの心身を育てていく。